

2010年政府活動報告(全文)

代表のみなさん、私はここに国務院を代表して、大会に政府活動報告を行い、審議を求めるとともに、全国政治協商会議の委員のみなさんからもご意見を求めたいと思う。

一、二〇〇九年の活動の回顧

二〇〇九年は新世紀を迎えて以来、わが国の経済発展が最も困難な年であった。昨年この時期、国際金融危機がなお広がりつつあったし、世界経済も衰退の一途をたどり、わが国の経済は大

きな衝撃をうけて輸出が大幅に減少し、多くの企業が経営難に陥り、操業停止や倒産する企業も多々現れた。失業者は増える一方で、農民工(出稼ぎ農民)が大挙して帰郷し、経済成長のペースはにわか

に減速した。並々ならぬ困難な状況の下で、中国共産党の確固たる指導の下、全国各民族人民は、自信を固め、困難にめげず、粘り強く奮闘を続け、国際金融危機のインパクトに対して落ち着いて対処した結果、世界に先駆けて経済の回復・好転を実現し、改革開放と社会主義現代化建設は新たに大きな成果を収めた。GDP(国内総生産)は三三兆五〇〇〇億元に達し、前年度比八・七%伸び、歳入は六兆八五〇〇億元で、一一・七%増となり、食糧総生産高は五億三一〇〇万トンで、六年連続の増産となり、史上最高

を記録した。都市部の新規就職者数は一一〇二万人、都市部住民の一人当たりの可処分所得は一万七七一七五元、農村部住民の一人当たりの純収入は五一五三元で、それぞれの伸び率は九・八%、八・五%であった。わが国は小康社会の全面的な建設において、さらに着実な一歩を踏み出した。実践によって再度証明されたことは、いかなる困難や危険、障害も中華民族の偉大な復興をめざす歴史的プロセスを阻むことはできないということである。

過去の一年は、きわめて尋常ならざる、人々を奮い立たせる年であった。われわれは新中国建国六〇周年を盛大に祝った。今日を見つめ過去を振り返ってみれば、偉大な祖国の栄えある成果は、全国人民の自信と誇りを最大限に引き出し、中華民族の求心力と結束力を大いに高め、わが国の国際的地位と影響力を大いに向上させた。このことはわれわれが中国の特色ある社会主義の道にむ

かって引き続き勇往まい進することを励ますことになる。

ここ一年来、われわれは主として次のような活動を行った。

(一)マクロコントロールを強化し、改善させ、経済の安定した比較的速い発展を促進した。

われわれは積極的な財政政策と適度な通貨緩和政策を実施し、国際金融危機に対処する包括的計画を全面的に実施するとともにこれを絶えず充実させた。財政支出の大幅な増加と構造的な減税を実施し、マネーサプライや銀行貸出の速い伸びを維持し、通貨政策の持続可能性を向上させた。直接金融の規模を拡大し、経済・社会発展の資金需要を満たし、内需を効果的に拡大して、経済成長の減速の動きをいち早く好転させた。

住民の消費の拡大に力を入れた。われわれが実施した消費奨励策の領域は広域にわたるものであり、取り組みの

度合いも大きく、優遇対象者も多岐にわたり、これはかつて例をみないものであった。中央財政から四五〇億元の資金を投入し、自動車や家電製品の買い替え、農村における家電製品や自動車、オートバイ、農用機械の購入に補助金をあたえた。小排気量自動車購入税の半減、住宅取引関連税の減免、自己居住用住宅の購入をサポートした。自動車の年間販売台数は一三六四万台となり、四六・二%伸び、商品化住宅の物件の販売面積は九億三七〇〇万平方メートルで、四二・一%伸び、社会消費財小売総額は一六・九%増となり、消費が経済成長を牽引する役割は目に見えて強化されている。

投資の急成長を促した。政府投資を誘い水とし、社会投資を誘導し、促進した。二年間にわたって新たに四兆元を投資するという計画を実施した。二〇〇九年度の中央政府の公共投資が九二四三億元となり、前年度の予算より五〇三